

平成25年三重県議会定例会
健康福祉病院常任委員会

説明資料

【 所管事項説明 】

- 1 こころの医療センター及び一志病院の取組について

頁数

1

平成25年12月11日
病院事業庁

【所管事項説明】

1 こころの医療センター及び一志病院の取組について

(1) 一志病院における家庭医療の取組状況について

① 家庭医療の実践

一志病院では、幅広い臨床能力を有する家庭医を中心として家庭医療を実践しており、今年度は、入院・外来患者数とも前年度を上回る状況で推移しています。

また、高齢化が進んでいる白山・美杉地域において、在宅医療に対するニーズが高まっています。一志病院では、地域の診療所や介護施設等と連携し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションに、また、平成25年10月からは訪問薬剤指導を開始するなど、在宅医療に積極的に取り組んでいます。

さらに、家庭医療を地域の皆さんなどに知っていただくため、「健康のつどい」などのイベントを定期的を開催するとともに、ホームページを充実するなど、親しみやすい病院をめざしています。

【1日平均患者数】

入院 H24年度実績 27.2人 H25 10月末実績 36.2人

外来 H24年度実績 90.4人 H25 10月末実績 90.7人

【訪問看護実績】

H24年度実績 2,200件 H25 10月末実績 1,384件

② 人材の育成

これまで一志病院では、初期研修医、後期研修医、三重大学医学生、看護実習生の受入を積極的に行ってきました。平成24年度からは家庭医（総合診療医）育成拠点の整備が始まり、現在休床中の3階病棟の一部改修を行い、カンファレンスルームや宿泊室（4室）を確保し、平成25年5月から運用を開始しました。

今後も三重大学と緊密に連携し、家庭医育成拠点を積極的に活用して研修医・医学生等の受け入れを行い、家庭医の育成に取り組んでまいります。

研修の受入状況については以下のとおりです。

【研修の受入状況】〔平成25年度受入予定人数（括弧は平成24年度実績）〕

○初期研修医 12人（8人）【三重大学医学部、名古屋掖済会病院、市立堺病院など】

○後期研修医 4人（5人）

○医学生 36人（31人）【三重大学医学部】

○看護実習生 24人（27人）【三重大学医学部、白山高校、津西高校】

③ 多職種連携の取組

地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくりを進めるため、一志病院がこれま

【所管事項説明】

で取り組んできた家庭医療の実績を基に白山・美杉地域の保健・医療・福祉関係者と連携しつつ、体制づくりに取り組んでいます。平成25年8月には、「多職種連携ワークショップ2013」を、10月には「多職種連携 顔の見える会」を開催しました。

今後も、これらの取組を継続して開催する予定であり、取組を通じて関係者間の連携をさらに深め、包括的で全人的な医療を提供するためのシステムづくりを進めるとともに、県内他地域のモデルになることをめざしていきます。

【多職種連携ワークショップ2013】

開催日時：平成25年8月3日（土）10：00～17：30

開催場所：ココパリゾートクラブ（白山ヴィレッジ）

参加者数：86名（医師、歯科医師、看護師、ケアマネージャー、介護福祉士など）

内容：ワークショップ、情報交換会、有識者による講演

【多職種連携 顔の見える会】

開催日時：平成25年10月28日（月）19：30～21：00

開催場所：津市白山保健福祉センター

参加者数：73名（医師、歯科医師、看護師、ケアマネージャー、介護福祉士など）

内容：有識者による講演、講演の内容を踏まえた意見交換

④ 救急患者の受入状況

これまで一志病院は、白山・美杉地域の救急医療を担う病院としての役割も果たしてきました。平成24年9月からの津市による寄附講座開設後、白山・美杉地域を初め、一志地域、久居地域など、津市南部地域における救急車による救急搬送についても積極的に受け入れています。

一志病院と津市消防本部関係者との間で定期的な意見交換会の開催や救急患者受入のためのホットラインを開設するなど、当該地域の救急医療体制の充実に向けて取り組んでいます。

一志病院における救急患者受入状況

| | H23.9～H24.8末 | H24.9～H25.8末 | 対前年比 (件数) | 対前年比 (%) |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 救急車の受入 月～金の昼間帯のみ | 149件 | 177件 | +28件 | 118.8% |
| 救急車の受入全体 (夜間・休日を含む) | 297件 | 385件 | +88件 | 129.6% |
| ウォークイン患者 の受入 | 625件 | 788件 | +163件 | 126.1% |

※津市作成「県立一志病院における救急車等受入状況」

【所管事項説明】

(2) こころの医療センターにおける外来棟の整備について

こころの医療センターでは「入院医療中心から地域生活支援中心へ」という今後の精神科医療の方向性が示されている中、あるべき精神科医療の姿をめざして、入院機能の再編や訪問看護等アウトリーチサービスの充実など、病院機能の再編を進めています。その取組の一つとして、外来患者に対する診療及び相談機能の充実を図るため、外来棟の増築を行っているところです。平成26年1月中旬に完成、診察室としての機能（電子カルテ、備品類等）整備を行い、早期に医療を提供できるよう取り組みます。

【診察室及び相談室】

現状17室 → 増築後22室

こころの医療センター新外来棟位置図

